



## 目的

### 持続可能なコミュニティづくりを目指す

地域の衰退防止を図る新たな地域活性化事業を推進するために、主たる地域資源である門池公園の利活用促進事業から官民協働の公共空間である公園の管理「パークマネジメントプラン」への取り組みです。

特に「バーベキュー事業」はコミュニティビジネスへの挑戦です。将来的にはコミュニティビジネス事業収益の一部を水辺の景観・施設整備などに充てることで、地域活性化と持続可能な地域コミュニティの形成を同時に図ることを目的とします。



## 現状

### コロナ禍、今できることすべきことを考え行動する

令和元年、地域衰退防止・地域を元気にする新たな地域活性化事業として創業の「バーベキュー事業」は、令和2年コロナ感染症の影響で運営が難しいとされながらも、夏は昨年の顧客リストでDM発送、多くの申込があったが感染拡大期に入り中止、秋・春に規模を縮小開催し、運営方法・仕入れ先の開拓・リピーターの開拓と事業のブラッシュアップに努めた。合わせて、バーベキュー事業に門池寺小屋教育事業・遊び用具のレンタル事業・自然を体験できる事業など組み合わせ、高付加価値高粗利事業への転換を計画する。

## 活動

### 令和3年4月パークマネジメント協定書を締結した



令和元年度からパークマネジメントプラン-公園維持運営管理のための自治会長研修・門池の水質調査・門池一斉清掃・水辺のコンサート・門池ウォークラリー・元旦歩こう会など既存事業並びに新規「バーベキュー事業」は、コロナ感染症対策のうえ、規模の縮小・人数制限・時間短縮など工夫をして取り組みました。尚、沼津市民間支援まちづくりファンド事業としての3ヶ年計画の事業活動は、令和3年4月4日パークマネジメント協定書の締結という形で結実した。



門池一斉清掃



水質調査



水辺のコンサート



門池ウォークラリー



元旦歩こう会

## 振り返り 課題

### 協働事業の継続

3年間の事業を通して、既存行事の磨き上げと新規事業の創発で魅力あるまちづくりの出発点に立てたと思います。10年後の門池公園が豊かで住民の憩いの場、交流の場であるために、地域の絆の象徴として、よりよい環境でありつづけるために、パークマネジメント協定の締結は大変有意義な行為であると信じています。門池公園から常に新しい情報が発信できる仕組みを築いて参ります。

門池公園の維持管理について、地域と行政との役割分担を互いに理解し合うこと、地域のよりよい環境保全に対する意識を高め合うこと、新たな地域活性化事業への取り組みを継続することで、持続可能なコミュニティづくり、安全安心で明るく住みよいまちづくりに発展するものであると思います。